GiaNizm Cup 2013　J、Y クラス
ルールと注意事項

J1・・・小学生 2 年生以下　　J2・・・小学生 3, 4 年生　　J3・・・小学生 5, 6 年生
Y クラス・・・男女の区別あり，中学・高校生，同一カテゴリー

ウォーミングアップについて

予選競技開始前は，アップエリア，メインエリア(競技エリア)での，ウォーミングアップを許可する．ただし，競技エリアにおいては，設定課題のホールドを使用することを禁止する．

競技開始後はアップエリアのみでのウォーミングアップを許可する．

予選

1. **セッション「完登、ボーナスポイント（B）」方式**で行う．各カテゴリーの課題を完登数とＢ数（1 課題に付きＢが一つ）で競う．順位は完登数・Ｂ数の順番で決定する．
   原則として **J1 クラスは上位 3 名，J2 クラスは上位 6 名，J3 クラスは上位 6 名，Y クラスは男女とも上位 6 名ずつを決勝進出者とする．**
2. ジャッジペーパーへの記載はジャッジ及びスタッフのみが行える．
3. **セッション時間は J クラス 60 分，Y クラス 80 分とする**．セッション終了の合図があったとき離陸している選手についてはラストトライとみなす．
4. テクニカルインシデントについては遭遇した選手を含め，全ての選手についてセッション時間の延長などの考慮はしない．著しくその課題が変更せざる得ないような場合についてはその課題の存在を消滅させる．
5. 各課題は毎回スタートホールドからのアテンプトを行うこと．（途中からのムーヴ練習はしないこと．故意に行った場合はその課題の記録を抹消する．）
6. 明らかに故意に不正が行われた場合（ウォーミングアップ中に予選課題を練習する，故意に他の選手のトライを妨げるなど悪質な場合）その選手について失格とすることが出来る．
7. ホールドのブラッシングはジャッジ及びスタッフのみが行うことが出来る．
8. 抗議，アピール等は，予選結果が公示された後，30 分以内にスタッフに申し出ること．
9. その他判断が難しい場合（同着時の決勝進出者数の決定を含む）はジャッジ及びセッターに一任する．

決勝

・IFSC ワールドカップ方式で決勝を行う．設定課題数は各カテゴリー3 課題．
　事前に各課題 2 分の一斉オブザベーションを行う．競技時間は 1 課題につき 4 分．
・順位は完登数・完登アテンプト数・B1 数・B1 アテンプト数・B2 数・B2 アテンプト数の順番で決定する．
・選手はアイソレーションクローズ時間までにアイソレーションへ入らなければならない．
　時間を過ぎても選手が確認されない場合は棄権とみなす．
・アイソレーションには携帯電話等の通信機器類は持ち込めない．
・各課題は毎回スタートホールドからのアテンプトを行うこと．（途中からのムーヴ練習はしないこと）
・1 課題のアテンプトが終った後は，待機ゾーンで待機し他の選手の様子を見ないこと．
　同様に競技中も他の選手の様子を見ないこと．
・競技終了の合図があったとき離陸している選手についてはこのアテンプトを認める．
・テクニカルインシデントについては発生した時点で該当選手の競技を一時停止する．
　復旧完了後，タイム全停止時より競技を再開する．遭遇した選手を含め全ての選手について競技時間の延長等の考慮はしない．著しくその課題を変更せざるを得ないような場合についてはその課題の存在を消滅させる．
・待機ゾーンには補給食・飲料等を持ち込めるが，競技エリア内には持ち込めない．
・1 位同着が出た場合は予選の結果を考慮する．決着が付かない場合は時間が許す限りサドンデスでのスーパーファイナルを行う．時間がない場合は同着とする．
　2 位以下の同着は予選の結果を考慮する．決着が付かない場合は同着とする．
・総合結果に対する抗議，質問，アピール等は，結果公示後 30 分以内にスタッフに申し出ること．
・その他判断が難しい場合（スーパーファイナルのルールを含む）はジャッジ及びセッターに一任する．
・決勝のルールについては、競技前アイソレーションにて説明します。